

請 願 文 書 表
(令和7年第2回定例会)

請 願 第 1 0 号	令和7年6月11日受理
付 託 委 員 会	文教経済常任委員会
件 名	不登校問題に対する施策に関する件
紹 介 議 員	菅 野 文 男 議員
請 願 要 旨	
市長選活動中に市民から寄せられた声が多くあった為、ここに記し、議場において、議員の皆様方に、慎重審議を願いたく、出書致しました。 もうすでに何十年も前から不登校問題に関して、社会的深刻な教育課題として認識され続け、そしてなお今も何らの善い結果を招いておらず、むしろ命を断つまでに至る事例を全国各地に見ることができます。 教育現場の教員集団、そして臨床心理士を雇用しての学校カウンセラー制度などできることをしてきたことは承知を致しております。他自治体では、既に、専門部署として、教育委員会内に不登校対策（緊急）を重点化した組織を編成編制しているところもございます。 不登校に至るまでには、ひとりひとり異なる社会的複雑な背景、経緯があることは存じ上げております。一律に対応することは非常に難しく、又、心理的、病理的、教育的、福祉的側面からの実態の把握、スモールステップでの切れ目ない支援など、必要な能力は多岐にわたるため、職員の養成は難しいと存じます。 ＜請願要旨＞ 1. 不登校問題に対する施策を頼みます。	